

小児科 臨床研修プログラム

研修目的

小児は大人のミニチュアではなく、常に成長・発達している。初期研修では、この成人医療との根本的な違いを理解し、小児のプライマリ・ケアを習得する。

習得できるアウトカム（能力）

1) 必ず習得できるアウトカム（能力）

※習得することで診療科の研修を修了できます。習得できていないと評価を受けた場合は、研修期間が延長となります。

- A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）
 - ・新生児期～思春期までの小児の成長・発達に応じた態度で接することができる。
- B. 資質・能力
 - ・小児の主な急性疾患（発熱, 痙攣, 喘息発作, 腹痛, 虐待など）の初期対応ができる。
 - ・英語論文の紹介や症例発表を行える。
 - ・コメディカルスタッフと良好なコミュニケーションをとることができる。
- C. 基本的診療業務
 - ・予防接種や健診をととして小児保健を理解し、適切な指導ができる。

2) 研修医の意向により習得できるアウトカム（能力）

- A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）
 - ・保護者が抱える問題を解決する一つの手段として社会資源の利用などを提案できる。
- B. 資質・能力
 - ・症例報告を作成できる。
- C. 基本的診療業務
 - ・指導医と共に common disease の診察・検査を行い、点滴確保などの処置ができる。

具体的な指導方法・フィードバック方法（研修方略）

・ローテーション終了時に研修内容を振り返り、小児科研修目標のチェックシートに基づいて達成度を確認するための時間を設ける。

週間予定表

	午前	午後	夕方
月	8:30-9:30 朝カンファと回診 9:30-12:00 一般外来 or 病棟業務	14:00-17:00 各種専門外来	17:00-17:30 タカンファと回診
火	8:30-9:30 朝カンファと回診 9:30-12:00 一般外来 or 病棟業務	14:00-17:00 アレルギー専門外来	17:00-17:30 タカンファと回診
水	8:30-9:30 朝カンファと回診 9:30-12:00 一般外来 or 病棟業務	13:00-14:00 抄読会又は症例発表 14:00-15:00 予防接種、健診	17:00-17:30 タカンファと回診
木	8:30-9:30 朝カンファと回診 9:30-12:00 一般外来 or 病棟業務	14:00-15:00 予防接種、健診	17:00-17:30 タカンファと回診
金	8:30-9:30 朝カンファと回診 9:30-12:00 一般外来 or 病棟業務	14:00-17:00 アレルギー・神経 専門外来	17:00-17:30 タカンファと回診

*当日の紹介患者さんや救急車で搬入された患者さんが発生した際は、予定と異なる業務が発生します。

*研修期間中に2次輪番日がある場合は、その日（期間中1回で可）の勤務を推奨します。

指導責任者および指導医

指導責任者： 森本哲司

指導医： 福與なおみ、北沢博、阿部聖、伊師篤子

学会発表・論文作成に対する指導体制

指導医が発表のためのスライド作成、プレゼンテーションなどの指導を行う。